教育センターだより

第 4 3 6 号

令 和 2 年 10月 30日発行 (授業力向上支援センター) T E L8 2 2 - 2 8 7 5 発行者 梶原 由紀子 編集者 中村 智和

子どもに声をかけてみませんか

教育センター所長 梶原 由紀子

名前を聞かない日がないほどに社会現象となっている『鬼滅の刃』という物語は、みなさん ご存じかと思います。子どもから大人まで,幅広く人気があるのはどうしてだろうかと不思議 に思っておりましたが、ある雑誌のアンケートを見ると、特に 10 代の子どもたちに人気の理 由が二つ挙げてありました。

一つ目は「主人公(炭次郎)が好き」二つ目は「迫力のバトルシーンがすごい」 というものでした。

主人公(炭次郎)が妹思いの優しい性格であること、妹を守るために敵(鬼)と果敢に戦う過 程で、強い心と体を身に付けながら成長していくことに感動したり、面白さを感じたりしてい る子どもたち。これが物語の人気の要因だとすれば、今、子どもたちは、何を求めているので しょうか。優しさ?それとも強い心と体?どうすれば人は優しく,強くなれるのか。優しい人, 強い人はどうふるまうのか、何を考えるのか。

物語に登場するキャラクターの必殺技や攻撃は、現実には真似することはできませんが、心 の持ち方や自分の高め方なら真似することはできます。

「あなたは、どのキャラクターが好き?」と『鬼滅の刃』の話題をきっかけに、子どもに声を かけてみませんか。日常の何気ない場面で、意識的に子どもの話を聞いたり、子どもに共感し たりしてあげてください。子どもは自分の思いに気付いて欲しいと思っています。

信頼感のない人間関係では、子どもは心のSOSを出せません。子どもの中に「あの先生なら 話を聞いてくれる」という思いを持てるよう、信頼関係づくりに努めていただけることを心か ら願っております。どうぞよろしくお願い致します。



受業力向上支援センターより、新刊図書の紹介





特別活動」で行うべきこ とが,4月から3月まで, 行事別に, 学級活動別に, やさしく, わかりやすく, 豊富なカラー写真で紹介 され 解説されています 小学校での「特別活動」の 1年間が,充実の写真と解 説で,わかるいままでにな かった,特別活動の一冊で

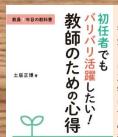


-人1台時代到来

学校現場に PC やタブレ ットなど情報端末一人 1 台 時代が到来。優れた情報教 育を進める学校現場の授業 を紹介しつつ,具体的な整 備や研修のノウハウを提供 します。巻末に ICT 環境整 備へ向けて必要なヒト・モ ノ・コトがひと目でわかる 「学校アップデートへのス テップ」収録。



教育の ICT 化をどう実 現し,子どもたちの情報活 用能力をどう鍛えるかが, 現場の大きな課題。そのた めには, NHK for School の番組やクリップ動画を タブレット端末で活用す るのが最適! 本書には、授 業を具体的に設計するア イデアが満載の先生の強 い味方になる一冊。



「初任のときに知って 人任 得した!」「初任者の頃に 知りたかったなぁ」一とい の リで うアドバイスをこの 1 冊 ま に! 初任者には, 初任者の ための「心得」があります。 学級を安定させ,授業実践 に力を入れる, そんなよい サイクルで仕事を回すた めに知っておきたいこと,



教育書売上げ No.1!新 学習指導要領の全面実施 に伴い、「板書」シリーズ が待望の全面改訂!各教 科のプロによる監修・編 集で,授業づくりのポイ ントがさらにわかりやす くなりました。



る知識・キーワードを, ま んがのわかりやすさと物 「まんがで知る未来への 説,教師にお勧めのビジネ ス書紹介も収録され,まん

初任者研修 1年次



的 你 你 你 你 你 你 你 你 你 你 你 你 你 你 你 你

9月9日と10月21日に小学校・特別支援学校教諭対象の校外研修「生徒指導の基礎・ 基本」「人権教育」を実施しました。1年次教諭にとっては初めての校外研修となりました。

研修後は「これまでの自分自身の指導を振り返り、どのような指導をしたらよいかなど、 多面的に考えることができた。」「初めて,他校の先生方と集まることができてうれしかった です。コロナ禍で、私たちのために貴重な研修を開いていただき、本当にありがとうござい ました。」などの感想があり、初任者同士の絆を大切にし、各学校で教師としての資質を磨 いていこうという先生方の決意が感じられました。

現在1年次教諭は、第2回訪問研修として、「授業研修」と「初任者のメンタルヘルス研 修②」を各学校にて実施中です。





広がる1人1台端末の輪



中学校では3年生を中心に1人1台端末の活用が始まっています。各教科や総合的な学習 の時間の中で、タブレット端末を取り入れた授業を創意工夫し、まさに「できることから」 の取り組みがスタートしています。各学校では研修主任を中心に職員研修、研究授業を実施 し、先生方同士、または子どもたちと共に学びを深め合っています。これまでの教育実践の 蓄積と、最先端のICTとのベストミックスを図り、「協働的で個別最適化」の学びの実現に 向けて, 活用の輪がさらに広がっています。

先生方がドリルパークの使い方を

